

吉林省檔案館
廣西師範大學出版社 編

日本關東憲兵隊報告集（第一輯）18

廣西師範大學出版社

· 桂林 ·

目 录

牡丹江宪兵队思想半月报(昭和十七年十月十七日)	〇〇一
牡丹江宪兵队思想半月报(昭和十七年十一月三日)	〇一九
齐齐哈尔宪兵队思想半月报(昭和十七年十月十九日)	〇三五
延吉宪兵队思想半月报(昭和十七年十月十八日)	〇五三
司法部刑事司思想月报(康德八年五月)	〇九四
司法部刑事司国外思想特报(康德八年)	一九九
司法部刑事司思想月报(康德九年一月三十一日)	三五四

10 24

昭和十七年十月十七日

壯憲高第四五號

報送先
關憲司
分川
632
壯特機

思想半月報
(十月前期)

牡丹江憲兵隊

目

次

一、民族、動向

二、日滿警務對峙關係設置

三、日滿警務對峙關係設置

四、日滿警務對峙關係設置

五、日滿警務對峙關係設置

六、日滿警務對峙關係設置

七、日滿警務對峙關係設置

八、日滿警務對峙關係設置

九、日滿警務對峙關係設置

十、日滿警務對峙關係設置

十一、日滿警務對峙關係設置

- (1) 差別待遇ニ對スル不滿言動
- (2) 課税増大ニ伴フ不滿言動
- (3) 協和会組織ニ對スル不滿言動

三 協和

協和事象

議院設置方決定決議

防諜座談会開催

又民食不足ニ對スル動向

動向

五 満軍ニ對スル不滿事象

六 大東亞戦争ニ伴フ動向

七 興業政策ニ伴フ不滿事象

八 滿軍官吏ニ對スル不滿言動

九 滿軍官吏ニ對スル不滿言動

十 滿軍官吏ニ對スル不滿言動

要旨

一、管内各民族共前報同様平穩ニ推移シアリ

二、日人ハ各民族中核トナリ各施策ニ順應シタルモノアリ

三、首ニアリテハ時局下認識又ハ專横ナルモノアリ

四、鮮人ハ皇民化運動ハ益々徹底ノ傾向ニ在ルモノアリ

五、別的待遇ニ不満ヲ有スル者又ハ民族的偏見思想

ヲ窺知セラルモノ依然多シ

六、管内經濟不安感ハ依然解消セラレズ戦争ノ早急

終息ヲ希求スルモノ又ハ興農政策ニ不満ヲ有スルモノ

五、本期間知得セル流言及落書、各一件ナリ

本文

各民族、動向

一日、

前報同様特異、事象ヲ認メス

益々時局、重大性ヲ認識シ各民族、中核トナリ軍政

、慰問會設置及ヒ民政後援會等ヲ結成シテ

雖モ地方都市一部、有ニアリテハ納税ヲ滞リ又ハ

官吏ニアリテ職權ヲ濫用スルモノアリ

本日滿軍警慰問會設置

2. 区政後援會日誌

日満軍警慰問會設置	区令	概	要	摘要
十月四日 北丹江市 協和會	所時	国土防衛ニ任スル日満軍警長、側 面的援助ヲ行フ為慰問會ヲ 設置シ左記慰問會ヲ為ス 不慰問品、水産 不慰問品、贈呈 ハ慰安施設、設置		

区政後援會日誌	区令	概	要	摘要
十月七日 北丹江市 東区有志	所時	区民ハ致團結協和精神ニ則リ市政 ニ協力、防衛、完壁ヲ期シ併セテ職 域奉公、實ヲ舉ルハク市政後援會ヲ組織ス		

3. 施政に伴う要注意事象

寧安街居住日系ノ事業所得税滞納者ハ左
表ノ通りニシテ各民族ノ首位ヲ占メ對政府施策非
協力ノ一端ヲ看取セラルモアリ

民族別	納税者總數	滞納者總數	滞納金額	滞納者比率
日人	九四	一六	三、五八九・八八	17%
鮮人	一九四	一八	一、四一三・二六	7%
滿人	八八二	六四	八、二五二・六五	7%
計	一一七〇	九八	四、二五五・七九	8%
備考	日系滞納額ハ全滞納額ノ80%ナリ			

4. 税金課税力離事象

朝鮮人

区分	地区	日	概	要	處置
日警署 察官 非行	十月八日 寧安 日警署一	日	日人カエーニ於テ飲酒酩酊ハ上請 被額ニ暴利アリトテ部々整 察官ヲ指揮強制的ニテ致 ハ上留置ニ整民ハ離ニ因テ釀成 セシメタリ	業者不當利得 ナキヲ以テ同署 ニ於テ同日釋 放ス	

皇民化運動ハ益々積極的ニ行ハレアルモ及面民族の差

別ニ不満ヲ抱クモノ依然多ク其、他物資ノ配給ニ不

平ヲ感スモノ政府ノ施策ニ不満ヲ抱クモノアリ

主ナル事象次ノ如シ

ハ皇民化事業

不同語講習會開催資金募集

区分	月日地区	概	要
国語講習會	十月下旬	徵兵適合育新ニル國語講習會開	
資金募集	寧安街	催資金募集中心ノ處二百三十圓ニ達ス	
募集	鮮平有志間	徵兵奉公ノ念ヲ顯現シアリ	

只急速徵兵制度ノ實施施希求

穆校街居住鮮系有志中ニハ

吳東亞戰下鮮平ヨリ有能壯丁ヲ急速ニ徵收シ以テ

備増強ヲ圖ル要アリ

八鮮平市民練成道場設置決定

区分	月日地区	概	要
鮮平市民練成道場	十月三日	時局認識徹底ト健全ナル娛樂場ヲ圖ルハ	
練成道場	鮮平有志間	綜合會館設置運動中ニ於テ設立方法決定シ目下進捗中ナリ	

(1) 差別待遇ニ對スル不滿動向

区分	地域	概	要	處置
待遇 改善 要望 言動	十月下旬 牡丹江一部 鮮人官舎 間	徴収制實施等ヨリ日鮮平等トナ ル今日國民ニ等級ハナレ 然ルニ鮮系ハ滿系ト同様視セラル カタク鮮内ニ於ケル待遇ヲ望ム 國民學校生徒ニ對スル運動靴ヲ配 給セル處日軍生徒ハ鮮系生徒ヨリ 僅クナルニ拘ラス多ク配給シ不平 不滿言動ヲ洩セリ		
配給 ニ對 スル 不滿 言動	十月一日 牡丹江一部 鮮人間			
課税	増大ニ伴フ不滿言動			

牡丹江在在ニ一部下層鮮人間ニ於テ課税増大

俸給は、如キ不満言動ヲ、洩スモノアリ

●我々労働者(労働者)管理ニ依リテ賃銀ノ統制セシ收入ノ

ナキニ拘ラズ課税ハ益々増大シ生活ハ愈々困窮トナルノ

ミヤ

(4) 協和會組織ニ對スル不満動向

区	分	地月	区日	概	要	處置
現協和會	十月	上月		當地協和會職員中ニ弊		
組織ヲ非傍	寧安			事ナキヲ協和會内活動ノ偏		
ス	一部難入			頗ナリトシ協和會内難入ニ		
				組織ヲ要望スル氣配アリ		

(三) 満人

前期同様特異ノ変化ハ認メス

表面ハ一般ニ施政ニ協力シタルモ下層民ノ食糧不足ニ

伴フ生活不安ハ増大ノ傾向アリテ一部商人間ニ於

テハ戦争ノ早急終息ヲ希求スル農政策ニ不満

ヲ有スルモノアリ

主ナル事象次ノ如シ

ハ協力事象

小育嬰院設置方決議

区分	地域	概
育嬰院 十月五日	人的資源確保ノため育嬰女院ヲ設置スル	要

通議

北丹江
結社字會

國府其ノ他ノ親友見ヲ育成スヘノ決意セリ

以、防諜座談會開催

国防第一線防衛ノ重大ナルヲ認識シ防諜週間ニ先
ニシテ防諜思想普及徹底ノ爲十月五日在北南区
満人有力者ハ防諜座談會ヲ開催セリ

又民食不足ニ對スル動向

区	人	地	日	概	要	處	置
労働忌避 ノ傾向ヲ 示ス	十月五日 牡丹江鐵道 局労働者 間	食料不足ニ爲 ベキ食ヲ配 給シタル所下 痢患ニ育タ 生セルヲ以テ 逃走又ハ勞 働忌避者續 発セリ	鐵警視 察中				